



平成29年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成29年2月6日

上場取引所 東

上場会社名 スズキ株式会社

コード番号 7269 URL <http://www.suzuki.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 鈴木 俊宏

問合せ先責任者 (役職名) 経営企画室 経営管理・IR部長 (氏名) 小林 聖慈

TEL 053-440-2030

四半期報告書提出予定日 平成29年2月13日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有

(百万円未満切捨て)

1. 平成29年3月期第3四半期の連結業績(平成28年4月1日～平成28年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年3月期第3四半期	2,251,966	△4.4	167,357	14.4	180,220	10.7	133,355	30.4
28年3月期第3四半期	2,355,591	9.9	146,242	8.2	162,762	12.7	102,260	28.0

(注) 包括利益 29年3月期第3四半期 190,520百万円 (569.0%) 28年3月期第3四半期 28,478百万円 (△85.5%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年3月期第3四半期	302.25	302.20
28年3月期第3四半期	199.32	199.27

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
29年3月期第3四半期	3,019,104	1,350,820	36.3
28年3月期	2,702,008	1,187,703	35.4

(参考) 自己資本 29年3月期第3四半期 1,096,180百万円 28年3月期 957,697百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
28年3月期	—	15.00	—	17.00	32.00
29年3月期	—	17.00	—	—	—
29年3月期(予想)	—	—	—	17.00	34.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成29年3月期の連結業績予想(平成28年4月1日～平成29年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	3,100,000	△2.5	200,000	2.4	210,000	0.4	145,000	24.3	328.64

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	29年3月期3Q	491,000,000 株	28年3月期	491,000,000 株
② 期末自己株式数	29年3月期3Q	49,781,820 株	28年3月期	49,812,829 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	29年3月期3Q	441,205,920 株	28年3月期3Q	513,060,294 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続が実施中です。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

業績見通しについては、現時点で入手可能な情報及び仮定に基づき算出したもので、リスクや不確実性を含んでおり、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績は、様々な要因の変化により大きく異なることがありますことをご承知おき下さい。

実際の業績に影響を及ぼす可能性がある要因には、主要市場における経済情勢及び需要の動向、為替相場の変動(主に米ドル/円相場、ユーロ/円相場、インドルピー/円相場)などが含まれます。

業績予想の前提となる条件等については、【添付資料】3ページ「1. (3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

(四半期決算補足説明資料の入手方法について)

決算補足説明資料は平成29年2月6日(月)に当社ホームページ(<http://www.suzuki.co.jp>)に掲載しています。

【添付資料】

添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	4
(1) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
(2) 追加情報	4
3. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	9
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10
(セグメント情報等)	10
4. その他	12
連結売上高の内訳	12

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

・当期の経営成績

当第3四半期連結累計期間の連結売上高は2兆2,520億円と前年同期に比べ1,036億円(4.4%)減少しました。国内売上高は登録車の販売が増加しましたが、軽自動車販売やOEM売上の減少等により7,253億円と前年同期に比べ282億円(3.8%)減少しました。海外売上高はインドや欧州等での四輪車の販売は増加しましたが、インドネシア、パキスタンでの四輪車の販売減、および為替影響等により1兆5,267億円と前年同期に比べ754億円(4.7%)減少しました。

連結利益の面では、営業利益は為替影響があったものの、インド、欧州での四輪車の販売増等により1,674億円と前年同期に比べ212億円(14.4%)増加、経常利益は1,802億円と前年同期に比べ174億円(10.7%)増加しました。親会社株主に帰属する四半期純利益は経常利益の増加に加え、投資有価証券売却益の増加もあり1,334億円と前年同期に比べ311億円(30.4%)増加しました。

<セグメント別の業績>

(四輪車)

国内売上高は新開発ハイブリッドを搭載した登録車「ソリオ」、「ソリオバンディット」の追加や軽乗用車「スペーシア」に新機種「スペーシアカスタムZ」を設定するなど商品力を強化し拡販に努めてまいりましたが、軽自動車販売やOEM売上の減少等により前年同期を下回りました。海外売上高はインドや欧州等での販売は増加しましたが、インドネシア、パキスタンでの販売減、および為替影響等により前年同期を下回りました。この結果、四輪車事業の売上高は2兆591億円と前年同期に比べ716億円(3.4%)減少しました。営業利益は為替影響があったものの、インド、欧州での販売増等により1,621億円と前年同期に比べ157億円(10.7%)増加しました。

(二輪車)

二輪車事業の売上高は欧州、北米、アジアでの販売減少、為替影響等により1,432億円と前年同期に比べ297億円(17.2%)減少しました。営業利益は前年同期の営業損失101億円から営業損失36億円となりました。

(特機等)

特機等事業の売上高は北米での船外機の売上は増加しましたが、為替影響等により497億円と前年同期に比べ23億円(4.5%)減少しました。営業利益は89億円と前年同期に比べ10億円(10.1%)減少しました。

<所在地別の業績>

(日本)

売上高は国内売上高は減少したものの日本を経由する三国間取引の拡大等により1兆3,254億円と前年同期並みとなりました。営業利益は為替影響があったものの登録車の販売増によるミックス改善等により613億円と前年同期に比べ15億円(2.5%)増加しました。

(欧州)

売上高はコンパクトSUV「ビターラ」の販売好調に加え、「バレーノ」、「イグニス」等、新型車の販売貢献もあり4,083億円と前年同期に比べ20億円(0.5%)増加しました。営業利益は105億円と前年同期に比べ42億円(66.7%)増加しました。

(アジア)

売上高は四輪車の販売がインドでは増加しましたが、インドネシア、パキスタンで減少したこと、および為替影響等により1兆839億円と前年同期に比べ471億円(4.2%)減少しました。営業利益は為替影響があったもののインドなどでの増益により915億円と前年同期に比べ92億円(11.2%)増加しました。

(その他の地域)

売上高は北米での二輪車の売上減少等により989億円と前年同期に比べ134億円(12.0%)減少しました。営業利益は米国や中南米等での損益改善により25億円と前年同期に比べ14億円(132.3%)増加しました。

(2) 財政状態に関する説明

① 資産、負債及び純資産の状況

当第3四半期連結会計期間末の財政状態は、総資産は3兆191億円(前期末比3,171億円増)となり、また、負債の部はインドにおけるグジャラートプロジェクトを中心とする当社グループの競争力強化のための戦略投資に充当するため、転換社債2,000億円を発行したことなどにより1兆6,683億円(前期末比1,540億円増)となりました。その結果、純資産の部は1兆3,508億円(前期末比1,631億円増)となりました。

② キャッシュ・フローの状況

当第3四半期連結累計期間の営業活動によるキャッシュ・フローは2,352億円の増加(前年同期は1,498億円の資金増加)となり、投資活動では有価証券、有形固定資産の取得など2,238億円の資金を使用(前年同期は1,679億円の資金減少)しました結果、フリー・キャッシュ・フローは114億円のプラス(前年同期は181億円の資金減少)となりました。財務活動では銀行借入金を返済する一方で転換社債2,000億円を発行したことにより1,169億円の資金が増加(前年同期は自己株式の取得等により4,404億円の資金減少)しました。

その結果、現金及び現金同等物の当第3四半期連結会計期間末残高は5,766億円となり、前期末に比べ1,265億円増加しました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、今後の為替見通し等が不透明なため、前回予想を据置きとさせて頂きます。当社グループは一丸となってあらゆる分野での改革に取り組み、以下の連結業績予想以上を達成すべく事業活動を展開してまいります。

(連結業績予想…通期)

売上高	3兆1,000億円	(前期比 2.5%減)
営業利益	2,000億円	(前期比 2.4%増)
経常利益	2,100億円	(前期比 0.4%増)
親会社株主に帰属する当期純利益	1,450億円	(前期比24.3%増)
為替レート	1米ドル=106円、1ユーロ=117円、1インドルピー=1.59円 100インドネシアルピア=0.80円、1タイバーツ=3.02円	

※連結業績予想については、現時点で入手可能な情報及び仮定に基づき算出したもので、リスクや不確実性を含んでおり、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。実際の業績は、さまざまな要因の変化により大きく異なることがありますことをご承知おき下さい。実際の業績に影響を及ぼす可能性がある要因には、主要市場における経済情勢及び需要の動向、為替相場の変動(主に米ドル/円相場、ユーロ/円相場、インドルピー/円相場)などが含まれます。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

（1）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

（税金費用の計算）

税金費用については、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しています。

（2）追加情報

（繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針の適用）

「繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針」（企業会計基準適用指針第26号 平成28年3月28日）を第1四半期連結会計期間から適用しています。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成28年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	497,187	659,052
受取手形及び売掛金	335,343	310,808
有価証券	279,571	335,838
商品及び製品	190,068	216,909
仕掛品	34,311	49,386
原材料及び貯蔵品	61,921	58,377
その他	240,415	242,924
貸倒引当金	△6,188	△5,144
流動資産合計	1,632,630	1,868,153
固定資産		
有形固定資産	757,076	771,334
無形固定資産	4,368	3,159
投資その他の資産		
投資有価証券	244,573	313,614
その他	64,138	63,654
貸倒引当金	△500	△434
投資損失引当金	△280	△377
投資その他の資産合計	307,932	376,456
固定資産合計	1,069,377	1,150,950
資産合計	2,702,008	3,019,104
負債の部		
流動負債		
買掛金	402,624	421,320
電子記録債務	64,055	70,503
短期借入金	266,490	183,027
未払法人税等	29,486	24,971
製品保証引当金	66,032	73,343
その他	317,266	306,461
流動負債合計	1,145,956	1,079,628
固定負債		
新株予約権付社債	-	200,425
長期借入金	262,797	286,827
災害対策引当金	3,056	2,000
その他の引当金	9,529	10,591
退職給付に係る負債	56,346	61,863
その他	36,618	26,946
固定負債合計	368,348	588,655
負債合計	1,514,305	1,668,283

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成28年12月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	138,014	138,014
資本剰余金	144,166	144,035
利益剰余金	913,656	1,031,949
自己株式	△191,169	△191,049
株主資本合計	1,004,668	1,122,949
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	77,624	95,233
繰延ヘッジ損益	536	558
為替換算調整勘定	△115,551	△113,641
退職給付に係る調整累計額	△9,580	△8,919
その他の包括利益累計額合計	△46,970	△26,769
新株予約権	188	126
非支配株主持分	229,816	254,513
純資産合計	1,187,703	1,350,820
負債純資産合計	2,702,008	3,019,104

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年12月31日)
売上高	2,355,591	2,251,966
売上原価	1,715,871	1,605,924
売上総利益	639,719	646,042
販売費及び一般管理費	493,476	478,684
営業利益	146,242	167,357
営業外収益		
受取利息	9,565	7,596
受取配当金	6,944	3,487
為替差益	-	671
持分法による投資利益	87	1,585
その他	12,518	6,820
営業外収益合計	29,116	20,161
営業外費用		
支払利息	4,876	3,495
為替差損	272	-
その他	7,447	3,803
営業外費用合計	12,596	7,298
経常利益	162,762	180,220
特別利益		
固定資産売却益	442	784
投資有価証券売却益	36,760	46,761
特別利益合計	37,202	47,545
特別損失		
固定資産売却損	816	154
減損損失	61	6,819
特別損失合計	877	6,973
税金等調整前四半期純利益	199,087	220,792
法人税等	66,736	58,935
四半期純利益	132,351	161,856
非支配株主に帰属する四半期純利益	30,091	28,501
親会社株主に帰属する四半期純利益	102,260	133,355

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年12月31日)
四半期純利益	132,351	161,856
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△58,861	22,511
繰延ヘッジ損益	855	607
為替換算調整勘定	△44,770	9,643
退職給付に係る調整額	79	113
持分法適用会社に対する持分相当額	△1,175	△4,211
その他の包括利益合計	△103,873	28,664
四半期包括利益	28,478	190,520
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	9,275	153,615
非支配株主に係る四半期包括利益	19,202	36,904

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年12月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	199,087	220,792
減価償却費	119,344	117,070
減損損失	61	6,819
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△1,163	△1,005
受取利息及び受取配当金	△16,509	△11,084
支払利息	4,876	3,495
為替差損益(△は益)	3,080	954
持分法による投資損益(△は益)	△87	△1,585
有形固定資産売却損益(△は益)	374	△629
投資有価証券売却損益(△は益)	△36,760	△46,761
売上債権の増減額(△は増加)	23,990	23,398
たな卸資産の増減額(△は増加)	△27,586	△39,905
仕入債務の増減額(△は減少)	△16,285	25,499
未払費用の増減額(△は減少)	△10,695	△22,532
その他	△45,086	21,542
小計	196,639	296,069
利息及び配当金の受取額	16,340	10,610
利息の支払額	△5,818	△3,370
法人税等の支払額	△57,323	△68,085
営業活動によるキャッシュ・フロー	149,837	235,224
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有価証券の取得による支出	△232,095	△194,352
有価証券の売却及び償還による収入	147,737	164,543
有形固定資産の取得による支出	△112,230	△133,865
その他	28,700	△60,121
投資活動によるキャッシュ・フロー	△167,889	△223,795
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	48,921	△84,893
長期借入れによる収入	33,400	61,000
長期借入金の返済による支出	△38,052	△32,256
社債の発行による収入	-	200,500
自己株式の取得による支出	△460,478	△2
配当金の支払額	△16,156	△15,004
非支配株主への配当金の支払額	△7,695	△9,244
その他	△337	△3,150
財務活動によるキャッシュ・フロー	△440,399	116,947
現金及び現金同等物に係る換算差額	△6,734	△1,837
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△465,184	126,538
現金及び現金同等物の期首残高	932,261	450,088
現金及び現金同等物の四半期末残高	467,076	576,627

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

前第3四半期連結累計期間(自平成27年4月1日至平成27年12月31日)

(単位:百万円)

	報告セグメント			
	四輪車	二輪車	特機等	計
売上高	2,130,687	172,883	52,019	2,355,591
セグメント利益又は損失(△)(注)1	146,379	△10,074	9,938	146,242

当第3四半期連結累計期間(自平成28年4月1日至平成28年12月31日)

(単位:百万円)

	報告セグメント			
	四輪車	二輪車	特機等	計
売上高	2,059,098	143,174	49,693	2,251,966
セグメント利益又は損失(△)(注)1	162,072	△3,651	8,935	167,357

(注)1 セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書における営業利益です。

2 各セグメントの主要製品及びサービスは以下のとおりです。

セグメント	主要製品及びサービス
四輪車	軽自動車、小型自動車、普通自動車
二輪車	二輪車、バギー
特機等	船外機、雪上車用等エンジン、電動車いす、住宅

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

当第3四半期連結累計期間(自平成28年4月1日至平成28年12月31日)

(固定資産に係る重要な減損損失)

「四輪車」「二輪車」「特機等」セグメントにおいて、それぞれ6,237百万円、224百万円、357百万円の減損損失を計上しています。

なお、当該減損損失の計上額は、当第3四半期連結累計期間において6,819百万円です。

(参考資料)

参考情報として、所在地別の業績を以下のとおり開示します。

【所在地別の業績】

前第3四半期連結累計期間（自 平成27年4月1日 至 平成27年12月31日）

(単位：百万円)

	日本	欧州	アジア	その他の地域	計	消去	連結
売上高							
(1)外部顧客に対する売上高	941,658	235,813	1,066,164	111,954	2,355,591	—	2,355,591
(2)所在地間の内部売上高又は振替高	384,712	170,481	64,824	361	620,379	△620,379	—
計	1,326,371	406,295	1,130,988	112,315	2,975,970	△620,379	2,355,591
営業利益	59,786	6,281	82,318	1,066	149,452	△3,209	146,242

当第3四半期連結累計期間（自 平成28年4月1日 至 平成28年12月31日）

(単位：百万円)

	日本	欧州	アジア	その他の地域	計	消去	連結
売上高							
(1)外部顧客に対する売上高	909,869	244,186	999,428	98,482	2,251,966	—	2,251,966
(2)所在地間の内部売上高又は振替高	415,487	164,141	84,425	384	664,439	△664,439	—
計	1,325,356	408,328	1,083,853	98,867	2,916,406	△664,439	2,251,966
営業利益	61,259	10,472	91,498	2,477	165,707	1,649	167,357

(注) 1 国又は地域の区分は、地理的近接度によっています。

2 日本以外の区分に属する主な国又は地域

- (1) 欧州 …… ハンガリー、ドイツ、英国、フランス
- (2) アジア …… インド、インドネシア、タイ、パキスタン
- (3) その他の地域 …… 米国、オーストラリア、メキシコ、コロンビア

3 当社及び連結子会社の所在地を基礎として区分しています。

4. その他

【連結売上高の内訳】

(単位：数量 千台、金額 百万円)

		前第3四半期 連結累計期間 (27. 4. 1~27. 12. 31)		当第3四半期 連結累計期間 (28. 4. 1~28. 12. 31)		比較増減	
		数量	金額	数量	金額	数量	金額
四 輪 車	国内	509	725,538	493	698,980	△15	△26,557
	海外	1,530	1,405,149	1,589	1,360,118	59	△45,031
	欧州	142	251,664	169	264,328	27	12,663
	北米	—	3,377	—	1,698	—	△1,678
	アジア (内インド)	1,244 (972)	982,610 (716,621)	1,279 (1,061)	936,544 (708,479)	34 (89)	△46,066 (△8,142)
	その他	143	167,497	140	157,547	△2	△9,950
	計	2,040	2,130,687	2,083	2,059,098	43	△71,589
二 輪 車	国内	46	15,968	45	14,603	△0	△1,365
	海外	725	156,915	713	128,571	△11	△28,343
	欧州	34	31,192	30	24,473	△3	△6,718
	北米	23	24,469	19	16,494	△4	△7,975
	アジア	522	68,880	537	61,724	15	△7,156
	その他	144	32,372	126	25,878	△18	△6,493
計	771	172,883	759	143,174	△12	△29,708	
特 機 等	国内	—	12,025	—	11,664	—	△360
	海外	—	39,994	—	38,028	—	△1,965
	欧州	—	11,111	—	9,582	—	△1,528
	北米	—	18,071	—	17,837	—	△233
	アジア	—	3,410	—	3,710	—	299
	その他	—	7,401	—	6,898	—	△502
計	—	52,019	—	49,693	—	△2,326	
合 計	国内		753,531		725,247		△28,283
	海外		1,602,059		1,526,718		△75,340
	欧州		293,968		298,384		4,416
	北米		45,917		36,030		△9,887
	アジア		1,054,902		1,001,978		△52,923
	その他		207,271		190,324		△16,946
	計		2,355,591		2,251,966		△103,624

(注) 外部顧客の所在地を基礎として区分しています。